

事務事業名	上村木材工芸品加工販売施設管理運営事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	終了		
H29作成課等名	林務課	H29係等名	林業振興係	H28担当課等名 林務課				
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
	施策	11	支え、育む産業基盤づくり					
目的	対象(誰・何を)	施設	対象指標	指標名及び単位		28年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	林産物の利用促進を図る		民間企業・個人への販売額、円		0		
	向上させたい上位施策の成果指標	既存事業者の消費額(観光)飯田下伊那 H22 102億円→H28 129億円						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	製造販売額(千円)		2000	3700	0	0	
	成果指標	民間企業、個人との取引額(製品販売、木工教室)(千円)		300	100	0	0	
	定性目標							
事業概要	<p>間伐材の木工製品への加工することにより、地元林業の振興を図る。                  市民が遠山杉などの地元産材の文化に親しめるよう、各種イベントを通じて、木工体験の場を創出していく。                  上記目的を達成のために指定管理先と常に連携し、施設の有効的な運営及び効率的な維持管理を目指す。遠山産材利用への市民の関心を高めてもらう為にも、市庁舎改修の際に生ずる机、書架、イス、各種表示板等について、木工センターの製品を使用してもらえよう取組む。</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	<p>・平成27年度末をもって㈱上村振興公社による指定管理が終了することに伴い、平成28年度以降の施設のあり方を地元上村地区と検討する。なお施設は指定管理者不在により直営とするが閉館扱いとする。</p>			<p>1 管理している施設数 2 特別委員会の開催数</p>		<p>1 1施設 2 5回</p>		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		1,202	630	626	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		1,202	630	626				
人件費計(千円)②		358	358	0	0			
正規職員所要時間		100	100					
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		1,560	988	626	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>指定管理者と平成28年度以降の継続しての指定管理について協議したが継続に至らなかった。上村まちづくり委員会との協議を経て、行革推進本部において平成28年度より直営とし、休館扱いとすることを決定した。上村まちづくり委員会特別委員会において、施設の在り方について検討した。</p>							
改革改善の考え方	①問題点	地元の意向により施設の在り方が左右される。						
	②改革提案	林務課は、上村まちづくり委員会の特別委員会においてオブザーバーとして協議に参加する。						